

公民館報 まつもと

発行

2024

7/30

松本市広報R6-20

- 問い合わせ 中央公民館
TEL 32-1132 FAX 37-1153
- 編集 公民館報編集委員会
- 印刷 株式会社プラルト

かえるまつり



シリーズ 受け継ぎ伝える松本のたから 68

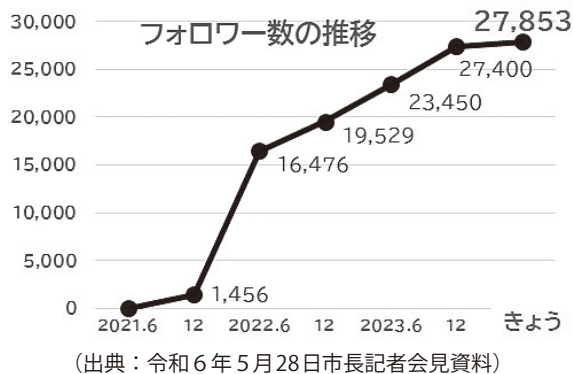
松本かえるまつり

21回目はカエルが喜ぶ雨の日の開催
全国から集まったファンや外国人でにぎやかに

(撮影 2024.6.23 縄手通り)

松本城管理課の職員3人が撮影を担当し、スマートフォンで切り取った日々の風景を

写真はスマホで撮影



令和3年5月22日に開設されて、今年の5月28日には熊本城を抜いて1位に。フォロワー数が飛躍的に伸びたきっかけは、雪景色に映える黒い天守の写真(下段)でした。

松本城公式インスタグラムのフォロワー数が熊本城を抜いて日本一に！

国宝松本城が天下を取りました



投稿しています。

特に意識しているのは、美しい写真に特化して投稿することです。他のお城はイベント告知など広報的な使い方が多いようですが、松本城では告知などはホームページに集約して使い分けています。

時流に沿ってSNSで発信

令和5年3月31日からはYouTubeも始めました。ライブカメラの映像を24時間配信しているので、四季折々に移ろう松本城の景色が、自宅からでも楽しめます。

フェイスブックも開設しており、今後はTikTokでの発信も含め、幅広い層へのアプローチを予定しています。



SNSなどは
こちらから

近づいてきた世界の背中

ドイツの有名な城郭群が1万人台、イギリスのエディンバラ城も5万5千人台なので、現在では世界水準の中でも高い位置につけています。

松本城管理課の曾根原さんは「ランキングについては期待はあります。しかし当初から順位を狙っていたわけはありません。松本城の魅力が発信してきた結果、気が付いたら1位になっていました。市民や旅行者を問わず、より多くの人に役立つ情報を発信していきたいです」と話しました。

ライブ配信中



わがまち自慢 岡田地区 史跡巡りに行こう!!

『マップで岡田再発見』

岡田歴史研究会は、表に地図、裏面に史跡の写真と説明を記載したマップを3月に発行しました。A2版の両面カラー刷りで、地区内に全戸配布しています。

研究会が地区内の歴史をまとめた『岡田再発見』(令和3年改定版発行)を、誰でも目にふれる形にできないか、簡略化して活用できないか、と研究会で意見交換し、マップスタイルにまとめたものです。

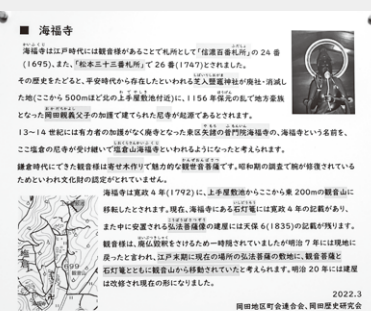
発案から10ヵ月で完成、パソコン編集を担当した大澤副会長は「分かりやすさと正確さを追求しました。歴史に興味のある人だけでなく、歴史を知らない人にも楽しんでもらいたい」と熱く語りました。



マップを広げる大澤副会長(右)と冊子『岡田再発見』

時流に沿って、フェイスブックで『松本の歴史・岡田地区編』を研究会で運営し、随時活動内容を発信しています。今後、インターネットをもっと活用することで、若い人に興味を抱いてもらいたいと意気込んでいます。

研究会は昭和62年に発足し、一時は活動を休止しましたが、平成18年から活動を再開しています。会員は現在25人、勉強会を隔月で行い、刊行物以外にも史跡を説明する歴史標識を約60基立てました。この費用も地域づくり推進交付金を活用しています。



史跡を詳しく説明してある歴史標識

⑪ 信大から始まる

プロジェクト始動

クジラ化石を救え！

露出した4m大の
クジラの下あご化石

での野外調査にて偶然見つかったのは270万年前のクジラの化石。しかも、全長15mを超える巨大化石です。30年ほど野外調査を続けてきた山田教授にとっても、大型化石の発見は見つかること自体すごく珍しいこと。放っておけば雨風に晒され、失われてしまう貴重な化石の保存に乗り出しました。

今年5月には発掘資金のためにクラウドファンディングを開始し、瞬く間に目標を達成。多くの人からの賛同を得ています。

学生たちの絆

山田教授の所属する地球学
コースの特徴は、机で座って
する勉強だけでなく、野外で



松本近辺の山にて
調査をする学生たち

経験・実習しようという教育方針。松本近辺でも行われる野外調査は、学生同士の結びつきも強くなります。

実は、クラウドファンディング開始後から一週間、特に協力してくれたのはコースの卒業生だったといえます。「信大で学んだことに対する恩返しのような形で寄付をくださった方もおり、団結力にとっても驚いた」と話します。

地球科学のロマン

古生物学の中でも、もともと微化石と呼ばれる小さな化石を専門としている山田教授。魅力は「誰も見たことがない昔の地球を小さな化石から知ることができること」だといえます。他の大学や研究機関とも協力した大発掘は今夏に始まります。集まる期待には少しプレッシャーも感じていると笑いながら、「いただいたご支援をきちんとした成果としてお伝えできるように、まずは夏の発掘をしつかり進めていきたい」と語りました。

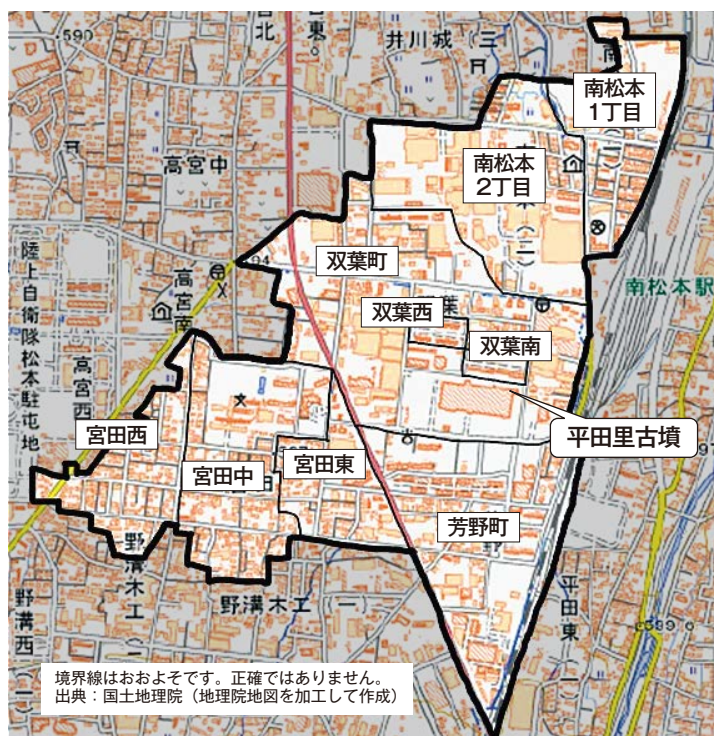
動画は
こちら!



おこひる

今まで一度も入院したことがない私は、去年、信大病院に初めて入院をした。退院後、血圧と減量のため散歩を始めた▼いつものコースは女鳥羽川沿いに北へ上がり、スポーツ橋まで行って折り返し、対岸を降りて来る。ランニングコースにもなっており、何人も行き交う。川風を感じ、せせらぎの音を聴きながら、いつも気持ちよく歩いている▼今年、河岸の一部のツツジの植え込みが切られ、芝生に植え替えられたので少し季節感がなくなりましたが、散歩や犬が歩きやすくなった▼NHKで「インタルバル速歩」が取り上げられたTVを見た。信大の先生が提唱し、推進しているとのこと。筋力や持久力を効果的にアップさせるためには、3分速く歩き、3分ゆっくり歩くのが良いらしい。翌日から時々「インタルバル速歩」を取り入れた。早く若者の歩く速度と同じくらいに歩けるようになった。





松南地区町会地図

再発見!! まつもと地名がたり 6

戦後生まれの戦後育ち? 松南地区

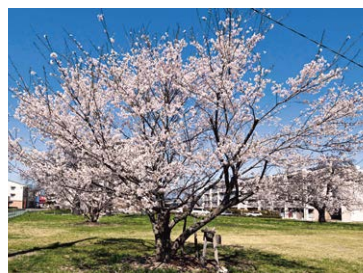
昨年度、地区町会連合会 60 周年記念事業を行った松南地区です。中世から近世は記録の空白地域ですが、戦後は利便性の高い居住地域となりました。

宮田町（社宅町会）

敗戦前夜、松本南部には日本ステンレス、宮田製作所、石川島芝浦タービンが「疎開

工場」として軍事転用され、昭和 19 年、南松本駅も開設されました。宮田製作所の社宅町会として誕生し、戦後は宮田東・宮田中・宮田西町会に分町しました。南松本駅南の「開かずの踏切」で知られる「宮田前踏切」は、同製作所に隣接していた証です。同様な社宅町会は、日本ス

テンレスの「南松本町会」（現 1 丁目・2 丁目町会）、石川島芝浦タービンの「石芝町」（鎌田地区）などがあります。



平田里神代桜

ヒッター（小字平田里）

古墳時代には大集落があり、現在のイオン南松本店からは、埴輪を伴う平田里古墳が発掘されました。「ヒッター」は、江戸時代からの小字名として継承され、最近では「平田里神代桜」の呼称にも使われています。

「大字芳川野溝字東原」に独立した芳野町、「梅檀は双葉より芳し」の故事を理念とした双葉町（のちに南・西町会が誕生）も、語り継ぎたい地名です。

ご覧ください



松南地区のあゆみ



松南地区の歴史



松本平の野鳥たち



コムドリ (2021年5月松本市南原 写真提供: 信州野鳥の会)

ムクドリに似ているが、かなり小さく色彩も複雑で派手。声もムクドリより高い声で「キュルキュル」とか「キュルギー」などと鳴く。

昆虫類を主食とするが、「桜鳥」の別名もあるほど桜の実が好き。キツツキ類のあけた穴で営巣することが多い。松本平では姿を見かけることは容易な夏鳥。

まつもと散歩

色あざやかな季節は
まぶしくて果てしない
未来の始まり



(撮影：2024.6.17 城山公園)